

東京電力(株) 福島第一原子力発電所

不適合管理委員会報告情報
平成18年1月24日分

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不適合事象が対象になります。

【凡例】

公表区分	事象の概要	主な具体例
区分Ⅰ	法律に基づく報告事象等の重要な事象	・計画外の原子炉停止 ・発電所外への放射性物質の漏えい ・非常用炉心冷却系の作動 ・火災の発生 など
区分Ⅱ	運転保守管理上、重要な事象	・安全上重要な機器等の軽度な故障(技術基準に適合する場合) ・管理区域内の放射性物質の軽度な漏えい ・原子炉等への異物の混入 など
区分Ⅲ	運転保守管理情報の内、信頼性を確保する観点からすみやかに詳細を公表する	・計画外の原子炉または発電機出力の軽度な変化 ・原子炉の安全、運転に影響しない機器の故障 ・主要パラメータの緩やかな変化 ・人の負傷または病気の発生 など
その他	上記以外の不適合事象	・日常小修理 など

平成18年1月24日に不適合管理委員会で審査された不適合事象は、下記のとおりです。

区分Ⅰ：該当なし

区分Ⅱ：該当なし

区分Ⅲ：該当なし

その他：

No.	号機等	不適合件名	備考
1	2号機	タービン補機冷却水系熱交換器(C)の海水ドレン1次弁(V-37-32-21F-T)及び2次弁(V-37-32-21-Z2-1)において、シートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	
2	2号機	タービン補機冷却水系熱交換器(C)の海水ドレン配管において、ファンネル手前接合部より海水の漏えい(連続滴下)が認められたため、当該部を点検・修理	
3	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、所内変圧器脇排水ピットの蓋がさびている等12件の不具合(建築G分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
4	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、ケーブル処理室前のバーコードリーダー電源がタコ足配線になっている不具合(放射線安全G分)が確認されたため、正常状態に修正	
5	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、原子炉建屋大物搬入口(外側)脇の電話ボックスがさびている等3件の不具合(総務G分)が確認されたため、当該部を点検・修理	
6	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、復水貯蔵タンク壁面シール部にひび割れの不具合(土木G分)が確認されたため、当該部を修理	
7	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、復水貯蔵タンク廻り弁(V-79-453)のチェーン腐食等2件の不具合(3-4号当直分)が確認されたため、当該部を点検・修理	
8	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、開閉所接地線置き場の接地線保管箱が片づいていない等9件の不具合(第一運転管理部発電G分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
9	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、活性炭ホールドアップ建屋の放射線モニターチャンバー室内サーベイポイントシールのはがれ等2件の不具合(第一運転管理部放射線化学管理G分)が確認されたため、当該部を点検・修理	

その他:

No.	号機等	不適合件名	備考
10	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、タービン建屋北側に登る階段(屋外)がさびている等31件の不具合(第一保全部タービンG分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
11	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、タービン建屋2階空調機室において、給気ファン加熱コイル配管の保温材が変形等36件の不具合(環境施設G分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
12	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、軽油タンク防油堤内の軽油タンク出口圧力計の向きが悪い等15件の不具合(第一保全部計測制御G分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
13	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、原子炉建屋大物搬入口(屋外)脇サブドレン盤横の配管がさびている等42件の不具合(原子炉3・4号G分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
14	3号機	3-0(サン・ゼロ)パトロール時、開閉所東側のページングがさびている等49件の不具合(第一保全部電気機器G分)が確認されたため、各不具合について対応検討	
15	3号機	所内ボイラ軽油積算流量計において、動作不良が認められたため、当該積算流量計を点検・修理	
16	6号機	原子炉再循環MGセット潤滑油ポンプ(B-3)電動機点検時、外扇ファンの外側リング部を破損させたため、当該ファンを修理	
17	6号機	残留熱除去ポンプ(C)のモーターラ入口弁(3-12V14)等(4台)において、シートリークが認められたため、当該弁を点検・修理	
18	6号機	タービン駆動原子炉給水ポンプ(6A)の流量調整弁出口弁の二次ブロー弁及び給水加熱器(1A)出口弁の二次ブロー弁浸透探傷検査において、弁体シート面にブローホール状の指示模様が認められたため、当該部を点検・修理	
19	6号機	タービン蒸気加減弁No1入口圧力の一次検出元弁(V-5-1V14-207)において、ベローズの破損が認められたため、当該弁を点検・修理	
20	6号機	残留熱除去海水ポンプ(C)モータ冷却水配管点検時、サポート部の腐食によりサポート及びサポート台がはずれたため、当該部を修理	
21	6号機	主復水器細管洗浄ボール循環ポンプ点検時、シャフト部に摩耗等が認められたため、当該部品を交換	
22	6号機	廃棄物処理系廃液脱塩器の入口弁(AO-G13-F549V)において、開動作不良が認められたため、当該弁を点検・修理	
23	6号機	残留熱除去系熱交換器(A)管板面の浸透探傷検査において、入口側伝熱管溶接部(1箇所)に浸透指示模様が認められたため、当該部の修理方法を検討	
24	集中環境施設	高温焼却炉前処理設備蓋はずし機(B)において、ドラム転倒扉(B)に閉動作不良が認められたため、当該扉を点検・修理	
25	集中環境施設	高温焼却炉前処理設備の廃棄物移送箱コンベア(A・B)において、コンベアガイドの破損が認められたため、当該部を点検・修理	
26	集中環境施設	濃縮廃液受ポンプ(A)の吸込圧力計(PIS-R11-066A)において、指示不良(設定ズレ)が認められたため、当該圧力計を点検・校正	
27	その他	海生物処理設備排水移送ポンプ用電動機点検時、プーリーとシャフト間の嵌合値に管理値外れが認められたため、当該部を修理	

<注 意>

掲載内容に関するお問い合わせにつきましては、下記のお電話までお願いいたします。

電 話:0240-32-3432 福島第一原子力発電所・広報部・情報発信グループまで